令和４年４月１日

令和４年度　学校経営計画

練馬区立大泉第六小学校長　　檜垣　盛喜

めざす学校像

○子供が満足できる学校
○保護者が安心し地域が誇りに思う学校
○職員がやりがいを感じる学校

学校教育目標

人権尊重の精神を尊び、多様な人々と協働してよりよい社会の創り手となるように、心身ともに健康で人間性豊かな知・徳・体の調和のとれた、国際社会に寄与できる児童の育成を目指す。

○すすんで学ぶ子◎思いやりのある子 ○たくましい子

学校経営の基本的な考え方

「すべての教育活動は大泉六小に学ぶ子供たちのためにある」ことを常に念頭に置き、知・徳・体の調和のとれた育成を重視し、変化の激しいこれからの時代をたくましく生き抜くことのできる生きる力を身に付けさせるための教育を推進する。

子供たちには「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」をはぐくみ、一人一人のよさや可能性を伸ばすとともに、保護者、地域の期待を真摯に受け止め、子供たちの健やかな成長を実現していくことが教職員の使命であることを自覚し、研修・研鑽に励んでいく。**子供を認め励まし褒める指導の徹底**

学校教育目標の達成のために

１．教育活動の充実

（１）人権尊重の精神および豊かな人間性を育てる教育の推進

①人権教育（いじめの根絶・自他の大切さを認める・教員の人権感覚向上・**あいさつ・返事励行**

②道徳教育（指導法、評価の改善・心の教育の推進・道徳授業地区公開講座・体験的活動）

③健全育成・生命尊重（いじめへの組織的対応・未然防止・早期発見・早期対応・命の大切さ）

（２）確かな学力を身に付けさせる教育の推進

①確かな**学力向上**（評価規準、評価計画を活用した適正な評価、評定・習熟度に応じた指導【算数】・東京ベーシックドリルの活用・外国語に親しむ【全学年】・地域未来塾）②小中一貫教育・幼保小の連携（スタートカリキュラムの活用、充実・課題改善カリキュラムの活用・ICT を活用した交流）③特別支援教育（校内委員会を活用した組織的・継続的な指導・SSWR、臨床心理士等の関係機関との連携・ユニバーサルデザインの視点を取り入れた教室環境・いずみの授業参観）

④**体力向上**・健康の保持増進（体育授業の工夫・外遊びの励行・新体力テスト結果分析・なわとび・ペースランニング・遠足・健康で安全な豊かなスポーツライフ）

（３）家庭および地域社会に開かれた学校づくりの推進

①学校経営計画・学校評価（教育活動報告書・アンケート【保護者・児童】働き方改革の推進）

②地域人材（地域人材の活用、発掘・体験的学習の充実）

（４）特色ある学校づくりの推進

① ICT 教育（タブレット有効活用のための研修・情報リテラシー・）②キャリア教育（キャリアパスポートの活用・当番活動、係活動）③食育の推進（練馬大根・たくあん作り・食育集会）

④**読書活動の充実**（学校図書館、区立図書館との連携・朝読書・読書月間・読書デー・読み聞かせ）

２．施設・設備・予算について

（１）施設の環境整備

①教育環境（校内環境の維持・安全点検）②学校予算（有効活用・省エネ）

（２）安全の確保

①避難訓練（月１回）②大地震等の非常災害時対応（引き取り）③不審者対応

３．学校組織について

①使命と職責の自覚・服務の厳正　②危機管理意識　③ PDCA による教育内容の質的向上　④組織的な研究・研修 ⑤働き方改革（帰るデーの設定）